

きんしゅう つづき
錦秋の都筑

酒 泉 彰 作詞
加羅古呂庵 一泉 作曲

錦秋の都筑

横浜市都筑区の秋は、里山や緑道の木々が色づき、赤や黄をはじめとして、さまざまな色に彩られます。そんな情景を、酒泉 彰氏が詩にしてくださいました。都筑の地は、近代的な街になりましたが、大切に残された豊かな自然が、色や音や香りを介して、秋の移ろいを感じさせてくれます。

街中を吹き渡る風白くなり 翺雲たなびく空は澄み渡る
 蝉時雨過ぎゆく夏とともに去り 凜凜とおおろぎたちの声響く
 宮谷戸の紅葉は池の鏡面に きらきらと二重になりて鮮やかに
 コスモスは早淵川に咲き乱れ 人知れず里山に咲く藤袴
 道の奥 日々染まりみる木々の彩 麗しき秋の深まる都筑かな
 街路樹の檜は深き琥珀色 秋日受け黄金の銀杏映えをりぬ
 白芙蓉花咲くほどに芳しく 山鳥が散り積もる葉に佇めり
 古民家の窓から臨む竹林 さらさらと金風伝ふ笹の音
 蕭条と夕日が沈む山田富士 残照に柿の実赤く輝けり
 薄野に名月昇る秋の夜 限りなき星の瞬く都筑かな ©2023 酒泉 彰

歌については、男声と女声による2部になっています。各パート1人でもいいですが、複数の合唱でもいいでしょう。楽器は、箏×2、十七絃、尺八ですが、どれか1パートは歌の旋律をなぞるようにしています。伴奏に終始するのではなく、歌と歌の間に楽器だけの演奏部分を設けました。

(注) 縦譜では、歌を箏(花雲調子)で記しています(男声は女声より1オクターブ下です)。尺八譜につきましては、当該楽器のほかに他の楽器のパートを補助的に記載しています。ただし、複数のパートを集約し、オクターブも変えているところがあります。正確には、五線譜(スコア)をご参照ください。

加羅古呂庵ホームページ



1尺8寸管

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏I

箏II

十七絃

花雲調子

花雲調子

口 ピ

二 三 五 七 九 斗 為 巾

二 三 五 七 九 斗 為 巾

二 三 五 七 九 1 3 5 7

運指、奏法については、適宜工夫していただけてください。

錦秋の都筑

酒泉 彰 作詞
加羅古呂庵 一泉 作曲
2023. 7.27

♩ = 114
in D

尺八
歌(男声)
歌(女声)
箏 I
箏 II
十七絃

尺八
歌(男声)
歌(女声)
箏 I
箏 II
十七絃

尺八
歌(男声)
歌(女声)
箏 I
箏 II
十七絃

A

尺八
歌(男声)
歌(女声)
箏 I
箏 II
十七絃

B

21 C

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

すみわたる すぎゆく

すみわたる せみしぐれ

26 D

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

なつと ともに さり

ともに さり りんりと

31 E

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

こおろぎ たちーの こえひびく

こえひびく みやや

36

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

いけのきょうめん に

このこうようは いけのきょうめん に

41 **F**

尺八

mf

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

なりてあざやか
 きらきらとふたえーに なりてあざやか

46 **G**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

に コ ス モ ス は
 に は やぶ ち が わーに

51 **H**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

さ き み だ れ ひ と し れ ず
 さ き み だ れ さ と や ま

56 **I**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

ふ じ ば か ま み ち の お く ひ び そ ま り あ る き ぎ の い ろ
 に さーく ふ じ ば か ま ひ び そ ま り あ る き ぎ の い ろ

62

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

f *ff*

う る わ し き あ き の ふ か ま る つ づ き か な

f *ff*

う る わ し き あ き の ふ か ま る つ づ き か な

f *ff*

f *ff*

f *ff*

68

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

mf

mf

mf

mf

mf

J

73

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

f

f

f

f

K

78

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

mf

f

f

f

83 L

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

mf

mf

mf

88

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

93 M

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

mf

98 N

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

mf

mf

mf

mf

が いろ じゆ の け や

103 O

尺八

歌(男声) *mf*

歌(女声) *mf*

箏 I

箏 II

十七絃

きーは ふかき こはくいろ あきひ

ふかき こはくいろ

108

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

うけこが ねーの いちょう はえをりぬ

いちょう はえをりぬ

113 P

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

は なさく ほどーに かぐわし

しろふよう かぐわし

118 Q

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

く ちりつ もる はーに

く やまどりが

123 R

尺八

歌(男声)

た たず めり

歌(女声)

た たず めり こみんかのまどかーら

箏 I

箏 II

十七絃

133 T

尺八

歌(男声)

つ た ふ さ さ の お と し ょ う じ ょ う

歌(女声)

ぶーう つ た ふ さ さ の お と

箏 I

箏 II

十七絃

128 S

尺八

mf

歌(男声)

の ぞ む た け ば や し

歌(女声)

の ぞ む た け ば や し さ ら さ ら と き ん

箏 I

箏 II

十七絃

138

尺八

歌(男声)

と や ま た ふ じ

歌(女声)

ゆ う ひ が し ずーむ や ま た ふ じ

箏 I

箏 II

十七絃

143 **U**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

ざんしょうにかがやけ
かきのみあかくかがやけ

148 **V**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

りすすきのにめいげつのはるあきのよるかぎりなきほしの
りめいげつのはるあきのよるかぎりなきほしの

154 **W**

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

またたくつづきかな
またたくつづきかな

160

尺八

歌(男声)

歌(女声)

箏 I

箏 II

十七絃

rit.
rit.
rit.
rit.
mf rit.